

衆・参 比例予定 候補者を発表

日本共産党はこのほど衆議院と参議院の比例代表選挙の予定候補者を発表しました。衆議院の任期は来年（2013年）夏ですが、政局の状況から今年は解散・総選挙ぶくみの情勢が予想されます。参議院選挙は来年夏で、都議選と同じ頃行われます。日本共産党はくらし、平和を守り、「国民が主人公の政治」をめざし全力をつくします。ご支援を心からお願いいたします。

首都東京から希望ある政治への転換を

参院比例代表選挙

活動地域：東京、神奈川、千葉、山梨

衆院比例代表選挙 東京ブロック



小池晃

「命どう宝」私が大好きな沖縄の言葉で「いのちこそ宝」という意味です。沖縄に新基地を押しつけ、TPPでこの国をアメリカに売り渡し、原発推進路線にしがみつく政治を根本から変え、いのちとくらしを守る政治を実現するときに参院選、そして来年は都議選、参院選と続きます。今度こそ、勝利しましょう！

こいけ あきら 前参議院議員
党政策委員長、医師 (51歳)



宮本徹

3月11日以来、「原発をなくしたい」「放射能から子どもを守りたい」と勇気をもって立ち上がる多くの方と出会ってきました。草の根で広がるたたかいを、政治を変えるところまで必ずみせたい。大企業とアメリカに味方する政治に決別し、命と暮らし優先の政治の実現へ、全力をつくします。

みやもと とおる 党准中央委員 (39歳)



笠井亮

世界が大きく変わるなか、野田政権の暴走に立ちはだかる日本共産党の議席の重み、身をもって感じる日々です。「二大政党づくり」の大崩壊の始まったいま、まともな論戦する党こそ、3・11後の日本に必要です。首都東京から躍進の波を、みなさんの声と願いししっかり受けとめ、頑張ります。

かさい あきら 衆議院議員
党政策委員長代理 (59歳)

●1960年東京生まれ。武蔵野市立大野田小、第四中、筑波大付属駒場高、東北大学医学部卒●小豆沢、北、代々木病院などに内科医として勤務、地域医療に取り組む。全日本民医連理事歴任●98年参院選（比例）で初当選、04年再選。医療、介護、年金など社会保障、雇用、経済、平和問題など幅広い分野で国会論戦。党政策委員長として時々の焦点の問題で政策提言。テレビ出演多数●家族は妻と一男●著書：『これからどうする！介護と医療』『どうする 日本の年金』（新日本出版社）●現在、党常任幹部会委員、政策委員長

<http://www.a-koike.gr.jp/>
twitter : @koike_akira

他の4人の予定候補者と活動地域

紙智子（現）一北海道、東北、北関東 井上哲士（現）一北陸信越、東海、京都
山下芳生（現）一近畿（京都除く） 仁比聡平（前）一中国、四国、九州・沖縄

●1972年兵庫県生まれ。東京大学教育学部卒●中学2年の時、地元の反核ツーリングの企画に応募、広島まで300kmを自転車で走破し核兵器廃絶を訴え●湾岸戦争をきっかけに日本共産党と出会い、戦争のない世界をと入党●大学では自治会委員長として学費値上げや廃寮反対の先頭に。佐川急便疑惑への学生の怒りの声を飛脚姿で自民党本部に届けテレビでも報道されました●卒業後、党職員となり、若者の雇用対策に奔走。党武蔵野三鷹地区委員長として福祉・教育・街づくりなど住民要求の実現や原発ゼロをめざし奮闘●家族は妻と一女（第二子誕生予定）●趣味は相撲観戦、自転車、映画鑑賞。柔道初段●党准中央委員

twitter : @miyamototooru

●1952年生まれ。三鷹第4小、東京教育大付属駒場中・高、東京大学経済学部卒、同農学部でも学ぶ●参院議員1期（比例/95年～01年）、参院沖縄・北方問題特別委員長など歴任●05年衆院選比例東京ブロックで当選、09年再選●被爆2世。世界50数ヶ国を訪問、「野党外交」の先頭に●非核の政府を求める会常任世話人●三鷹市在住。家族は妻、母●趣味は料理、ウォーキング、音楽●著書：『政治は温暖化に何をすべきか』（新日本出版社）●現在、党常任幹部会委員、政策委員長代理、国会対策副委員長、国際委員会副責任者、原発・エネルギー問題対策委員会責任者。衆院予算、外務、拉致特、憲法審査会委員

<http://www.kasai-akira.jp/>
twitter : @akibacsi

私も全力を
つくします



参議院議員(比例選出)

田村智子

たむら ともこ

被災地の医療の再生や福島の子どものを守ろうと、被災地の声で国会論戦にのぞきました。道理ある声は必ず政治に響きます。2012年「社会保障と税の一体改革」の論戦では、みなさんの声を力に「世直し」国会に挑みます。

みなさんと
力あわせて

「国民が主人公」の政治へ

国会論戦、政策提言、調査・懇談、交渉

日本共産党

震災復興、原発 ゼロの日本を

大震災で日本共産党は、全国の党支部や議員団と力を合わせて救援や復興の支援に取り組み、被災地の声を国会へと全力をあげてきました。

小池政策委員長は志位委員長、市田書記局長と被災3県に入り、知事ら自治体関係者、農協・漁協関係者と懇談し、切実な願いを政策に生かし活動。

笠井、田村議員は、生活や医療、雇用、産業再建など被災者の願いをきめ細かく取り上げ頑張っています。

宮本徹さんも宮城県石巻市に救援に入り、都内でも支援募金をよびかける先頭に立ちました。

原発再開ならった 「やらせメール」を暴露

笠井議員は原発の再稼働をねらった電力会社の「やらせメール」を7月の予算委員会で見せつけ、世論が沸騰し、再稼働はストップに。党原発・エネルギー問題対策責任者として除染や自然エネルギーへの転換など政策活動でも奮闘しています。

原発労働者の健康管理を取り上げた田村議員の質問もテレビ中継され反響が寄せられました。

「原発ゼロの日本」をめざす声と行動は全国に広がっています。原発問題で一貫して奮闘してきた日本共産党と幅広い人との交流もすすみ、各氏はこうした活動でも先頭に立っています。



衆院予算委員会で震災復興やTPPについて野田内閣をたずねる笠井亮議員



お父さん、お母さん、子どもたち、市民とともに原発ゼロをアピールする宮本徹さん



TPP参加反対のアピールを発表する志位和夫委員長と小池晃政策委員長



参院予算委員会で質問する田村智子議員

消費税増税、社会保 障きりすてやめよ

社会保障を大改悪する一方、消費税を2倍にあげる「税と社会保障の一体改革」一かつてない悪政をやめさせるため、日本共産党は活動をつよめています。

小池政策委員長や笠井議員はテレビ討論でも危険なねらいを暴露し、財源対策で対案を提起。田村議員は厚生労働委員として、年金引き下げ、医療費の負担増、介護サービスなどの切りすて、公的保育の放棄など社会保障の改悪に立ち向かい奮闘しています。各氏は労働者派遣法の抜本改正や中小企業への支援などでも頑張っています。

消費税増税は政局の大焦点に。日本共産党はみなさんと力を合わせて全力をつくします。

国のあり方こわす TPP（環太平洋 連携協定）

TPPは、農業分野だけでなく、アメリカいいなりに国のあり方を根底から変えるもので、輸出大企業をはじめ財界も熱望しています。

志位委員長と小池政策委員長は10月に「アピール」を発表し国民的な運動をよびかけ。

笠井議員は11月の予算委員会で、「復興への妨げ」「農業破壊」「食の安全や公的医療を脅かす」などの角度から野田首相を追及。田村議員も国民皆保険制度を守る論戦に立ちました。

たたかいはこれから。日本共産党は農漁業者、医療関係者、消費者など各界に広がる運動と手をたずさえて頑張りぬきます。

都民の願い国政へ

社会保険・厚生年金病院

小池、笠井、田村氏は、売却・譲渡に反対する東京や全国の運動と連携し奮闘してきました。6月に法改正が実現し、引き続き公的病院として存続することに。田村議員は6月の委員会ですみやかな法施行を求めました。

スーパー堤防

「事業仕分け」で「スーパー無駄遣い」と廃止判定がされたにもかかわらず存続姿勢の国交省。笠井議員が2月に、田村議員が12月に質問。田村議員は10月にはスーパー堤防周辺で逆に水害が起きている北区浮間地域を調査しました。



北区浮間地域で調査する田村議員

公団住宅

笠井議員は2月の委員会で家賃値上げはやめよと追及。田村議員は民営化反対でも懇談や集会の激励など奮闘。

立川基地騒音

自衛隊基地を離発着する自衛隊機が自治体との協定に違反し高度制限以下で飛行。笠井議員は7月の委員会で防衛省に是正を要求しました。

日野自動車工場移転

日野市の本社工場を茨城県に移転する計画は地域経済や雇用への影響が懸念されています。田村議員は2月に市議団とともに再検討を会社に申し入れ。

外環道計画

1兆1億円の巨大道路建設。小池、笠井、田村氏が国会で取り上げ、宮本氏も武蔵野、三鷹市で反対運動に取り組んできました。国は新たなスキームで事業を進める構え。田村議員は5月の委員会で財源は復興予算にと追及しました。

築地市場移転

土壌汚染が深刻な豊洲移転はやめよ一都民の声です。笠井、田村議員は3月、国の整備計画に移転を盛り込まぬよう農水省に要請。笠井議員は9月に築地をきりさく道路計画の認可を見直すよう国交省に求めました。



都議団とともに国交省をたずねる笠井議員

「政治を変えたい」という思いにまっすぐこたえます

財界、アメリカいいなりの「二大政党」の政治の転換を